

# 山形県金山町に小水力発電候補地

## NPOかねやま電雪近くの岩魚養殖場

NPOきらきら発電はこれまで太陽光発電事業を展開してきましたが、第52回・第53回役員会で検討し、今後小水力発電建設の可能性を探ることを確認。するとさっそくNPOかねやま電雪が建設したソーラーシェアリング発電所の隣の岩魚養殖場のご主人が、



自分が使用している岩魚養殖用の水を使えないかと相談してきました。10月21日(月)エネシフみやぎの浦井彰様と一緒に現地見学(右上写真)しました。そもそも岩魚は清流をこのむ魚であるため、養殖用の水にはゴミが入らないよう、水道管の入り口でゴミ対策をしっかりとやっているため、公営水道管並みのきれいな水が保たれています。ゴミ対策工事なしに小水力発電を設置できるという、すばらしい条件でした。「今後流量のチェックや水道管の高低差などを確認しながら、水利権者の理解を得ながら、専門家との相談を進め、可能であれば来年施工できるだろう」と、浦井彰氏が今後の見通しを語ってくれました。なおきらきら発電が基金協力したソーラーシェアリングの下で、キャベツ・白菜・青菜などがすくすく育っていました。ソーラーシェアリング設置工事で土が攪拌されたため、いつもの年より出来がいいという話です。



## きらきら基金返済開始

### 1年目は29名に620万円返還

毎年の減価償却費の積み上げが2019年度で1千万円を越えることから、2019年より基金の返済をすることにしました。対象となる方は2016年3月31日までに基金提供をされた76名で、対象者に基金返済の手続き開始のおたよりを送付。返事のあった29名に、620万円返還しました。

来期2020年度も400万円返還する予定です。なお基金返還対象者から「基金を寄付金に変える」と、うれしい申し込みをしてくれる方もいらっしゃり、今年の寄付金は78万円に達しています。

見通しとしては、2025年までに役員以外の方の基金が返済できる予定です。

### 10月13日の自然エネルギー学習会中止

### 12月15日に市民フォーラム開催

10月13日(日)予定していた自然エネルギー学習会が台風襲来で中止となりました。学習会を準備した団体と相談し、12月15日「みやぎ地域・市民電力連絡会(仮称)結成」を兼ねた「みやぎ地域・市民共同発電フォーラム」を開催することになりました。詳細はまだ未定ですが、概略紹介を裏の頁でしています。

### パルシステム会員からお手紙

## 平和・安全に共感

きらきら発電は6月20日よりパルシステムに売電開始しましたが、「平和・安全な社会を求め」きらきら発電の考え方に共感した会員がお手紙をくれました。時間があれば東京から仙台まで見学に行きたいという内容のお手紙でした。売電先変更によるうれしい反応です。

きらきら発電市民共同発電所ニュース 11月号

〒981-3215 仙台市泉区北中山3丁目17-12

電話・FAX 022(379)3777

HP [kirakirahatuden.com/](http://kirakirahatuden.com/)

Eメール [hirohata3777@outlook.jp](mailto:hirohata3777@outlook.jp)